

<提案>

- 次回のSWYでは、PYの経験を共有する時間や、経験学習スタイルの時間を十分にするのが良いだろう。そのために、例えば別枠でセミナーを実施する機会があれば良い。
- スポーツや体を使うアクティビティ、そしてリラックスするための時間をもっと取る。
- 日本滞在時間を長くすることによって、日本の発展や文化、技術などについてより深い理解が得られるだろう。
- つながりや絆を作るには、スケジュールの中にもっと自由時間や会話の時間を組み込んでおくべきだ。PYの多くが、食事と睡眠と会話の間で優先順位をつけようとしていると聞いた。このように、バランスを取るのが難しいくらい過密スケジュールだった。
- 入門編と上級編のクラス分けをし、それぞれのPYがレベルに応じて学べるようにすべきだ。
- ほかに人々、特にJPYと話をするための自由な時間をもっと作ってほしい。JPYは、いつも忙しくしていた。
- 会社でのボランティア活動など具体的な成果の見えるもう一段上級の活動を導入すべきだ。
- JPYの英語レベルが低過ぎる。JPYが理解できるように、簡単な単語を選んで使わなければならない、困惑した。選考の際には、TOEFL/TOEICの点数を基準に入れるべきだ。
- プロジェクトマネジメントやリーダーシップのスキルを実践できる場を作ってほしい。スケジュールが忙しすぎると自主活動がやりにくく、プログラムをこなすだけの時間が増える。